

「いいハム、伝承。」お歳暮は伊藤ハム。 大切な方へ、今年もギフトをお届けします

伊藤ハム株式会社は、「いいハム、伝承。」をキャッチフレーズに 2012 年度のお歳暮ギフトを販売いたします。

今お中元は、購入価格ゾーンの低下や低価格多本数ギフトセットが増える一方、昨年発売した「伝承」や「黒の^{ほまれ}譽」など高品質ギフトが多くのお客様からご支持をいただきました。2012 年お歳暮も「伝承シリーズ」を中心に「懐食みちば 芳醇」「神戸」シリーズなど、贈答にふさわしい価値と品質が詰まったギフトを取りそろえ、大切な方への心を込めた贈り物としてお届けいたします。

販売目標

販売セット数 前年比108%以上

商品政策

1. 「伝承」をはじめとする伝承シリーズの拡販

昨年発売した「伝承」は、80 余年という永きに亘り創業社長伊藤傳三のハムづくりの技と情熱を受け継いだ「伝承シリーズ」の最高峰ギフトとして、便利で使いやすいスライスパックやウインナーを中心にバラエティギフトセットの内容をさらに充実させ、少人数のご家庭でも喜んでいただけるギフトセットとして拡大を目指してまいります。

また、百貨店チャネルでの「伝承の響」は、今お中元からローストビーフとウインナーのボリュームアップが好評で、歳暮もバラエティ豊かなギフトとして展開いたします。

スーパーチャネルの「伝承献呈」は、ロースハムをはじめJAS特級クラスとしての“品質”と“味”を追求した主軸ギフトとして展開し、近年のトレンドである低価格帯ゾーンでの品ぞろえも強化いたします。

「伝承」をはじめとする伝承シリーズを拡大し、ブランドロイヤルティの向上を目指してまいります。



2. セカンドブランド「懐食みちば 芳醇」、 「神戸」シリーズを強化

「懐食みちば 芳醇」は料理人道場六三郎氏監修の和風ハムギフトで、ハムギフトは西京味噌だれとのメニュー提案と、ローストビーフは原料肉に穀物肥育牛を使用し、美味しさを追及いたしました。

伊藤ハムが永年に亘って育った地「神戸」を冠とするギフトは、百貨店チャネルにおいては、「神戸味倶楽部」「神戸吟撰物語」を充実し、露出度を高めることにより「神戸」ブランドの底上げを図ってまいります。

鹿児島県産黒豚を原料肉とした「黒の譽」は、安定した商品供給システムを作り上げることにより、こだわりのギフトの最高級ギフトとして展開してまいります。

3. 内食需要を取り込みローストビーフの売上拡大

ローストビーフは、“ハレの日”や“家族がそろう”クリスマス・お正月など内食機会を照準にローストビーフの拡販を目指してまいります。

スーパー・CVS・通販チャンネルでは、「道場六三郎」「神戸厨房」をはじめ、田崎真也氏監修のオードブル需要に対応した「オードブルセレクション」を展開いたします。このギフトは、特に合鴨ロースや直火焼サーモンをセットすることにより食卓の彩を演出いたします。また、百貨店チャンネルでは「薩摩黒牛」や「もとぶ牛」など銘柄牛を使用した特定加熱ローストビーフを展開し、売上の拡大を目指してまいります。

4. 和、洋お惣菜ギフトの参入

今お歳暮から洋のお惣菜として、田崎真也氏監修の「ディナーセレクション」を、また和のお惣菜として道場六三郎氏監修の「道場六三郎監修和惣菜」の2シリーズを発売いたします。

「ディナーセレクション」は具たっぶりのソースと九州産牛・豚肉を使用したハンバーグのセット、特製カレーと特製ビーフシチューのセット、「道場六三郎監修和惣菜」は圧力釜で柔らかく仕上げた豚角煮のセット、しぐれ煮と角煮を詰め合せたセットを発売いたします。

5. 環境に配慮した店頭見本「リアルイミテーション」

事業活動を通して地球環境を保全するために、省エネルギーや省資源、リサイクル推進をおこなっておりますが、ギフトの店頭見本についても環境にやさしい紙ベースで加工した「リアルイミテーション」を今お歳暮でも展開いたします。

これは、ギフト単品を立体スキャニングすることにより、シズル感あふれるより実物に近い見栄えに仕上げていることと、サンプル焼却時に排出する二酸化炭素を大幅に削減できることが特長です。

広告・販促

お中元に引き続き、男性タレント人気度トップ(※)の阿部寛さんをイメージキャラクターに起用し、マス媒体、交通広告・屋外広告から店頭にいたるまで、大々的に「いいハム、伝承。」を訴求してまいります。

※(株)ビデオリサーチ「テレビタレントイメージ調査」第79回調査結果(2012年2月度)

1. TVCM、交通広告・屋外広告

今年の伊藤ハムギフトのメインテーマである「いいハム、伝承。」を、伊藤ハムギフトを受け取った阿部さんの演技(笑顔)を通して表現しています。ギフト市場を若年層にも広げるために、従来のメインターゲットを意識した高級感、品質感は維持し、30代にも機能する共感性やインパクトを付加しました。このTVCMは、11月より順次TVスポット放映を実施いたします。

また、東京・名古屋・大阪・福岡エリアにおいては、交通広告・屋外広告も大々的に展開いたします。

2. 店頭販促ツール

TVCMと連動し、伊藤ハムギフトを贈られた阿部さんの「満面の笑顔」を印象的に強く打ち出しております。



【お客様のお問い合わせ先】

お客様相談室
フリーダイヤル 0120-01-1186
メールアドレス info@itoham.co.jp

【マスコミの方のお問い合わせ先】

広報・IR部 広報室
入江 / 綿貫
Tel 0798-66-1231
Fax 0798-66-8611